



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 リゾートソリューション株式会社

コード番号 5261 URL <http://www.resol.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多賀 道正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大澤 勝 TEL 03-3344-8821

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	16,417	15.0	1,191	185.1	1,075	186.4	861	47.4
27年3月期第3四半期	14,272	△0.0	417	20.1	375	△8.9	584	143.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 863百万円 (45.0%) 27年3月期第3四半期 595百万円 (141.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	15.50	-
27年3月期第3四半期	10.52	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	32,491	10,645	32.7	191.27
27年3月期	30,058	9,948	33.1	178.83

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 10,625百万円 27年3月期 9,935百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	0.00	-	3.00	3.00
28年3月期	-	0.00	-	-	-
28年3月期(予想)	-	-	-	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	4.0	1,300	60.7	1,200	63.0	730	△9.2	13.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	55,642,000株	27年3月期	55,642,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	87,382株	27年3月期	86,827株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	55,554,760株	27年3月期3Q	55,556,708株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来性に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安基調の継続、原油安の影響もあって緩やかな回復基調にあるものの中国景気の減速及び新興国の景気減速への警戒感等もあり、先行きは不透明な状況となっております。

このような経営環境下、当社グループでは、主力事業であるゴルフ場・ホテル等の運営事業において、「顧客満足度の向上」を目指して、品質改善に注力するとともに、「お客様に喜んで頂く、たくさんのお客様に何度も喜んで頂く」、「いきがい・絆・健康・くつろぎ」をテーマにした商品の提供を積極的に行ってまいりました。

ゴルフ運営事業におきましては、「いきがい・絆・健康・くつろぎ」の商品企画、イベント企画を積極的に展開し、お客様の満足度向上を図りました。また、昨年6月に取得した「裾野カンツリー倶楽部（静岡県）」が好調に推移するなど事業の拡大を図りました。

ホテル運営事業におきましては、昨年5月より新たに運営を開始した「小樽運河前ホテルソニア」、昨年6月に取得した「ホテルリソル中島公園」が好調に推移するとともに、インバウンドの集客強化、ビジネス需要等の回復基調により、宿泊客数は前年を上回りました。

開発事業におきましては、ゴルフ場、ホテルをそれぞれ1件ずつ取得したほか、当社連結子会社において、ゴルフ場内の販売用土地を売却いたしました。

福利厚生事業におきましては、「ライフサポート倶楽部」の会員をはじめとする各種会員の拡大に努めるとともに、各種会員を対象にしたイベントの企画やサービスの拡充を図るとともに、厚生労働省「宿泊型新保険指導施行事業」に採択された「生命の森リゾート」にて、「スマートライフステイ（宿泊型新保険指導）プログラム」や「チームビルディング」のプログラムとして、「ターザニア研修プログラム」等の会員企業向け健康プログラムを新たに商品化するなど積極的に展開いたしました。

リゾート事業では、ゴルフ・リゾート会員権の仲介事業における法人需要の掘り起こしにより取引件数の増加を図るとともに、リゾート別荘や保養所等のリゾート不動産の販売が堅調に推移いたしました。

当第3四半期連結累計期間は、ゴルフ場・ホテル等の集客増加や、当社連結子会社にてゴルフ場内の販売用土地を売却したこと等により、売上高は16,417百万円（前年同四半期比15.0%増）、営業利益は1,191百万円（前年同四半期比185.1%増）、経常利益は1,075百万円（前年同四半期比186.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は861百万円（前年同四半期比47.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、32,491百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,432百万円増加しております。これは主に有形固定資産「土地」の増加等によるものであります。負債につきましては、21,845百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,736百万円増加しております。これは主に、預り保証金の増加等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月30日発表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第1四半期連結会計期間より、一部の連結子会社において、有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更しました。この変更は、リゾ生命の森にて推進している「多世代交流型リゾートコミュニティ事業」推進のため、新規設備投資に加え、既存施設を活用しながら商品組成していくことで今後、長期的かつ安定的な収益が推移する見通しであることから、その使用便益が平均的に原価・費用配分される定額法によることで、より経営実態を適切に反映すると判断したために行ったものであります。

この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

前第3四半期連結累計期間において「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「受取賃貸料」は金額的重要性が増したため、当第3四半期連結累計期間では区分掲記することといたしました。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において「営業外収益」の「その他」に表示していた4,452千円は「受取賃貸料」として組替えを行っており、「営業外収益」の「その他」は45,312千円から40,860千円となっております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,406,112	1,820,163
売掛金(純額)	1,433,929	960,473
商品	97,383	102,426
販売用不動産	2,506,282	2,978,691
貯蔵品	104,601	144,261
未収入金(純額)	321,647	326,629
その他(純額)	1,078,970	1,119,363
流動資産合計	7,948,926	7,452,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,678,120	4,872,110
土地	13,268,906	15,661,597
その他(純額)	911,654	902,193
有形固定資産合計	18,858,681	21,435,901
無形固定資産		
のれん	1,463,811	1,821,336
その他	620,170	664,428
無形固定資産合計	2,083,982	2,485,764
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	1,166,950	1,117,447
固定資産合計	22,109,613	25,039,113
資産合計	30,058,540	32,491,121

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	567,405	356,407
短期借入金	1,600,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,038,116	1,828,716
未払法人税等	90,071	170,035
賞与引当金	116,801	55,861
役員賞与引当金	10,000	-
その他	3,996,984	2,674,891
流動負債合計	7,419,378	6,585,911
固定負債		
長期借入金	5,127,783	7,468,036
預り保証金	5,138,649	6,241,289
退職給付に係る負債	530,365	504,627
従業員特別補償引当金	47,750	6,250
資産除去債務	128,004	103,488
その他	1,717,685	936,368
固定負債合計	12,690,237	15,260,061
負債合計	20,109,616	21,845,973
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,948,088	3,948,088
資本剰余金	2,402,310	2,401,012
利益剰余金	3,330,618	4,025,118
自己株式	△18,920	△19,078
株主資本合計	9,662,095	10,355,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	△2,431
土地再評価差額金	272,948	272,948
その他の包括利益累計額合計	272,961	270,516
非支配株主持分	13,866	19,490
純資産合計	9,948,924	10,645,148
負債純資産合計	30,058,540	32,491,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	14,272,793	16,417,109
売上原価	4,801,110	5,654,794
売上総利益	9,471,683	10,762,314
販売費及び一般管理費	9,053,898	9,571,042
営業利益	417,784	1,191,271
営業外収益		
受取利息	1,917	1,480
受取賃貸料	4,452	7,922
債務消却益	30,737	9,909
投資再生不動産売却益	18,936	-
その他	40,860	19,804
営業外収益合計	96,903	39,117
営業外費用		
支払利息	111,425	96,673
投資事業組合等損失	-	12,994
その他	27,887	45,638
営業外費用合計	139,312	155,306
経常利益	375,376	1,075,082
特別利益		
固定資産売却益	418,308	-
営業補償金	157,753	19,349
特別利益合計	576,061	19,349
特別損失		
和解金	-	32,059
事業所整理損	39,265	4,424
固定資産売却損	-	15,495
従業員特別補償金	50,250	-
その他	19,110	432
特別損失合計	108,626	52,411
税金等調整前四半期純利益	842,811	1,042,021
法人税、住民税及び事業税	95,462	151,302
法人税等調整額	152,065	25,225
法人税等合計	247,528	176,528
四半期純利益	595,283	865,492
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,035	4,326
親会社株主に帰属する四半期純利益	584,247	861,166

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	595,283	865,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	△2,445
その他の包括利益合計	28	△2,445
四半期包括利益	595,311	863,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	584,276	858,720
非支配株主に係る四半期包括利益	11,035	4,326

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注①)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注②)
	ゴルフ 運営事業	ホテル 運営事業	開発事業	福利厚生 事業	リゾート 関連事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	7,184,026	5,393,761	—	872,025	822,978	14,272,793	—	14,272,793
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	7,184,026	5,393,761	—	872,025	822,978	14,272,793	—	14,272,793
セグメント利益 又は損失(△)	870,301	357,661	—	△194,494	21,641	1,055,109	△637,324	417,784

(注) ①. セグメント利益又は損失(△)の調整額△637,324千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

②. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注①)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注②)
	ゴルフ 運営事業	ホテル 運営事業	開発事業	福利厚生 事業	リゾート 関連事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	7,345,820	6,508,309	936,197	842,577	784,204	16,417,109	—	16,417,109
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	7,345,820	6,508,309	936,197	842,577	784,204	16,417,109	—	16,417,109
セグメント利益 又は損失(△)	684,821	753,342	652,652	△292,160	59,685	1,858,341	△667,069	1,191,271

(注) ①. セグメント利益又は損失(△)の調整額△667,069千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

②. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。